

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 3 区分
 【発行日】平成 21 年 6 月 25 日 (2009.6.25)

【公表番号】特表 2008-542486 (P2008-542486A)
 【公表日】平成 20 年 11 月 27 日 (2008.11.27)
 【年通号数】公開・登録公報 2008-047
 【出願番号】特願 2008-514058 (P2008-514058)
 【国際特許分類】

C 0 8 J 7/00 (2006.01)

D 0 1 F 6/46 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 J 7/00 C E S A

D 0 1 F 6/46 C

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 4 月 30 日 (2009.4.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも一種のポリオレフィン、及び

・主にイソブテン単位からなる平均モル質量 M_n が $200 \sim 10000 \text{ g/mol}$ の範囲にある少なくとも一種の疎水性ブロック (A) と、

・主にオキシアルキレン単位からなる平均モル質量 M_n が $1000 \sim 20000 \text{ g/mol}$ の範囲にある少なくとも一種の親水性ブロック (B) と、を含む少なくとも一種のブロック共重合体、

を含む高分子組成物であって、

・前記組成物が成形体又はフィルムとして存在し、

・前記ポリオレフィンがポリプロピレン又はポリエチレンの単独重合体または共重合体を含み、

・前記組成物が、さらにポリエステル又はポリアミドを含むことを特徴とする高分子組成物。

【請求項 2】

前記組成物が、繊維、糸、織布、不織布、ニット及び / 又は他の織物材料の形で存在する請求項 1 に記載の高分子組成物。

【請求項 3】

前記織物材料が衣料用織物又は家庭用織物を含む請求項 2 に記載の高分子組成物。

【請求項 4】

前記衣料用織物が、スポーツウェア、下着、上着、ジャケット又は機能下着を含む請求項 3 に記載の高分子組成物。

【請求項 5】

前記家庭用織物が、カーテン、テーブルクロス、寝具、椅子張り生地又はカーペットを含む請求項 3 に記載の高分子組成物。

【請求項 6】

前記ポリオレフィンがポリプロピレンの単独重合体または共重合体を含む請求項 1 ～ 5 のいずれか 1 項に記載の高分子組成物。

【請求項 7】

ポリプロピレンのメルトフローインデックス MFR (230 、 2.16 kg) が 40 g / 10 分未満である請求項 6 に記載の高分子組成物。

【請求項 8】

前記組成物が、融点が 50 ~ 250 の範囲にあるポリエステルを含む請求項 1 ~ 7 のいずれか 1 項に記載の高分子組成物。

【請求項 9】

前記親水性ブロック (A) が、50 質量 % 以上のエチレンオキシド単位を含む請求項 1 ~ 8 のいずれか 1 項に記載の高分子組成物。

【請求項 10】

前記ブロック共重合体が、一般式 A - B - A で表される少なくとも一種の三元ブロック共重合体である請求項 1 ~ 9 のいずれか 1 項に記載の高分子組成物。

【請求項 11】

前記ブロック共重合体が、一般式 A - B - A と一般式 A - B でそれぞれ表される三元ブロック共重合体と二元ブロック共重合体の混合物である請求項 1 ~ 10 のいずれか 1 項に記載の高分子組成物。

【請求項 12】

前記組成物の全成分の総量に対していずれも、ポリオレフィンの使用量が 35 質量 % ~ 99.95 質量 % の範囲であり、ブロック共重合体の使用量が 0.05 質量 % ~ 10 質量 % の範囲である

請求項 1 ~ 11 のいずれか 1 項に記載の高分子組成物。

【請求項 13】

さらに少なくとも一種の充填剤を含む請求項 1 に記載の高分子組成物。

【請求項 14】

前記充填剤が、 CaCO_3 、 $\text{Al}(\text{OH})_3$ 、 $\text{Mg}(\text{OH})_2$ 、タルク、ガラス繊維、シート状ケイ酸塩からなる群から選択される少なくとも一種の化合物を含む請求項 13 に記載の高分子組成物。

【請求項 15】

前記充填剤が、粒子状シート状ケイ酸塩を含む請求項 14 に記載の高分子組成物。

【請求項 16】

前記充填剤が難燃剤を含む請求項 15 に記載の高分子組成物。

【請求項 17】

さらに少なくとも一種の染料を含む請求項 1 ~ 16 のいずれか 1 項に記載の高分子組成物。

【請求項 18】

前記染料が分散染料である請求項 17 に記載の高分子組成物。

【請求項 19】

前記ポリオレフィン、ブロック共重合体、及び他の成分を加熱して熔融流体とし、適当な装置で互いに激しく混合し、該熔融高分子組成物を前記混合装置から金型を介して放出し、所望の成形体とすることを特徴とする請求項 1 に記載の高分子組成物の製造方法。

【請求項 20】

前記熔融体を成形して繊維を得ることを特徴とする請求項 19 に記載の製造方法。

【請求項 21】

前記繊維を、更に糸、織布、不織布、ニット又は他の織物材料に加工することを特徴とする請求項 20 に記載の製造方法。

【請求項 22】

前記繊維が衣料用織物又は家庭用織物であることを特徴とする請求項 21 に記載の製造方法。

【請求項 23】

前記衣料用織物が、スポーツウェア、下着、上着、ジャケット又は機能下着を含むこと

を特徴とする請求項 2 2 に記載の製造方法。

【請求項 2 4】

前記衣料用織物が、カーテン、テーブルクロス、寝具、椅子張り生地又はカーペットであることを特徴とする請求項 2 3 に記載の製造方法。